

ETCアーカイブ
(本文編)

2012年 7月

ETCアーカイブ編集委員会

ETC アーカイブ

本文編 目次

はじめに	5
1 章 日本における ETC (総括編)	7
1.1 日本の高速道路の特徴	7
1.2 ETC システムの目的及び基本的な要件	8
1.3 日本の ETC システムの考え方とシステムの特徴	9
1.4 ETC システムの導入と普及	9
1.5 システムの概要	9
1.6 ETC の変遷	11
2 章 ETC の黎明期 (1990 年前後)	12
2.1 概要	12
2.2 欧州	13
2.3 米国	15
2.4 アジア	17
3 章 国内外の規格化・標準化活動	19
3.1 ITS の国際標準化機関	19
3.2 TC204/WG4	22
3.3 TC204/WG5	27
3.4 TC204/WG15	31
3.5 ITU-R	35
4 章 国内 ETC 開発・実用化	39
4.1 各道路事業者での独自試験	39
4.2 海外メーカーの売り込み	41
4.3 官民共同研究	42
4.4 道路四公団共通仕様	46
4.5 ETC セキュリティ	47
4.6 相互接続性試験	48
4.7 交通運用試験	50
4.8 運用試験 (小田原等)	50
4.9 試行運用 (詳細は資料-E を参照)	52
5 章 国内 ETC の運用拡大	54
5.1 本格運用	54
5.2 ETC 普及施策	56
5.3 二輪車 ETC	59
5.4 スマートインターチェンジ	62
5.5 フリーフロー	64
5.6 利用車番号サービス	68

5.7 ETC の普及と効果.....	70
5.8 スマートウェイ	71
6 章 次の世代へ向けて.....	73
6.1 その後の海外動向.....	73
6.2 現状の課題	79
6.3 次の世代へ向けて.....	81
まとめ	84
<付録> 主要 ETC 関連イベント	85